

区民アンケートに寄せられた要望実現めざし

2010年第4回定例区議会

11月25日から第4回定例議会が開催されました。日本共産党港区議団が実施した区民アンケートへの回答が2000通を超え、多数の要望が寄せられる中、大滝実議員と風見利男議員が区民の要望を取り上げ、質問しました。



一刻も早く保育園の待機児童をゼロに！

75歳以上の医療費負担をゼロに！

特別養護老人ホームの待機者をゼロに！

【質問】 私たちの実施した区民アンケートで、子育て支援の要望では「保育園の増設」が圧倒的だった。待機児童は1000人前後にふくれあがっている。入園希望者がさらに増える中、現在の計画では待機児童の解消にならない。早急に公立保育園の建設を行うべき。

入園希望者は、今すぐに保育園に入れてほしいと願っており、2年先、3年先の計画では何の解決にもならない。一刻も早く待機児童を解消するために、国公有地等を活用して緊急暫定保育室を建設すべき。

【答弁】 区立認可保育園のみならず、緊急暫定保育施設の継続や増設の検討、認証保育所のさらなる誘致など、多様な手法により定員拡大を図る。



【質問】 区民アンケートでは高齢者から高い医療費に「長年働いて、社会に貢献してきた高齢者こそ大切にされるべき。安心して老後を暮らしたい」などの声が寄せられている。全国保険医団体連合会の調査によると「経済的理由で治療を中断または中止した事例がある」医療機関は4割近くになり、「医療費負担を理由に検査や治療、投薬を断られた」が43%もあったという。保団連の会長は「必要な時に十分な医療が受けられることが求められる。患者の窓口負担の大幅軽減が必要だ」と述べている。

①当面、75歳以上の医療費負担をゼロにするよう国および東京都後期高齢者医療広域連合に求めよ。
②国が実施するまで、区として75歳以上の医療費ゼロの助成制度の実施を。

【答弁】 ①世代間の負担の公平性の観点から、医療費の本人負担無料化は、慎重に対応するべき。国や東京都後期高齢者医療広域連合に求めることは考えていない。
②給付と負担の関係からも、区として医療費の助成制度を実施することは考えていない。

【質問】 アンケートでは、介護サービスについての要望に対し「特養ホームを増設してほしい」が最も多い。「待っている老人が多い」「両親の介護のため仕事を5年もしていない」「望めば誰でも入れることが大原則だ」などの声が寄せられている。現在でも入居待ちは360人。「どうせ申し込んでも入れない」と、家族の犠牲で介護している例など、潜在的ニーズは予想がつかない。区は待機者ゼロをめざし直ちに増設の計画を。

【答弁】 入所希望者の状況や、要介護認定者数の推移を見定め、在宅福祉施設の拡充やケアハウスやグループホーム等の住宅系施設の整備等も含め、高齢者保健福祉計画の中で検討していく。

日本共産党港区議員団ニュース

2010年12月号外

港区芝公園1-5-25 電話(3578)2945~6
ホームページをリニューアルしました。

<http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp>

港区議団

検索

裏面に続く

ヒブ・子宮頸がん・小児用肺炎球菌のワクチン接種助成

区長 2011年度実施を約束

【質問】ヒブ・子宮頸がん・小児用肺炎球菌ワクチン接種については、政府が年度内実施を決め、補正予算に組み込まれている。すぐ実施できるようにすべき。

【答弁】国の予防接種部会は、3ワクチンの定期接種化を急ぎ検討するべきとの意見書を国に提出した。これを受け、国は臨時国会に、区市町村への3ワクチンの接種費用助成に関する補正予算案を提出している。

区としては、来年度から3ワクチンの接種費用の助成を実施してまいります。

税制改定による区民への影響軽減を

【質問】民主党政権は、何でも手当や高校無償化の財源確保のため、扶養控除や同居特別障害者控除を廃止した。所得税や住民税をもとに費用などが設定されている施策は、収入が増えないのに税金が増えたうえに費用負担が増えることになり、影響は深刻。

①国や東京都に負担増にならない対策を行うよう要請を。
②港区の施策については、負担増にならない対策を。

【答弁】①現時点で国や都に要請を行うことは考えていない。引き続き国や都の動向を注視してまいります。
②区としては、今回の税制改正による影響について実態把握に努めてまいります。

国民健康保険について

【質問】来年度、賦課方式が「住民税方式」から「旧ただし書き方式」に移行する方向で検討が進められている。

①国保料の値上げ、算定方式変更に伴う保険料の値上げはゆるめべき。
②国の負担を元に戻すよう求めよ。

【答弁】①特別区では、所得に応じて軽減措置を講じる等、保険料の上昇抑制に努めています。

②区は、国に対し、地方への定率国庫負担割合の増等、保険制度の改善を要望した。

「質問やご要望はお気軽にご連絡ください」

介護保険の改悪を許さないために

【質問】2012年度の介護保険見直しに向け検討が始まっている。厚生労働省の見直し案は、負担増、給付減で、介護を受ける方や介護者に負担を押しつける内容。これでは何のための政権交代だったのかと国民が怒るのは当然。

①国民に負担を押しつける改悪はやめるよう国に申し入れを。
②区としても介護保険外の独自施策を。

【答弁】①必要に応じて国に対して意見を出してまいります。
②介護保険外の独自施策については、制度改正の内容を注視しつつ検討いたします。



港南健康福祉館での ほのぼの作品展

☆ 代表質問・一般質問での他の質問 ☆

- 雇用を守る区政の役割について
 - 1) 国に対し、労働者派遣法の改正で、製造業派遣の全面禁止、専門業務の抜本見直し等、正社員が当り前の社会となるよう求めること
 - 2) 東京都に対し今年も「年越し派遣村」の設置を求めること
 - 3) 区として、職を失った人に住居や生活、就職への迅速な支援を行える体制を。
- 幼保一体・新システム検討の中止を
- シルバー人材センターの仕事確保を
- 後期高齢者医療制度の廃止について
- 医療費の無料化を高校卒業世代まで拡大すること
- 「ちいばす」の改善について
 - 1) 区民から寄せられている要望は、一刻も早く改善を
 - 2) 請願が全会一致採択された台場など、早期運行の具体化を
 - 3) 必要な改善策は前倒しで解決を
 - 4) 区民要望の強い回数券、乗り継ぎ券の発行は早急に実施を
 - 5) 観光名所巡りなどの企画を
- まちづくり、建物の高さ制限について
- 森ビルなどへの再開発補助金の中止を
- TPPに参加しないこと
- 白金6丁目共同住宅新築工事について
- 精神障害者にも心身障害者福祉手当を支給することについて
- 難聴者への磁気ループの設置について
- 生活困窮者への電気・ガス供給について
- 区民の健康を守るために、脳ドック健診、マルチスライスCTの実施について
- ものづくり・商業観光フェアの改善について
- 区の観光資源を活かした組織改正と企画立案について
- 区民向け住宅の修繕負担の改善について
- 奨学金の返済免除と、給付型奨学金の創設について
- 赤坂図書館の階段の常時開放を